

第10回米原市定例教育委員会

日 時：平成25年10月22日
午後3時15分開会
場 所：米原市米原公民館
研修室3B

(出席者)

教 育 委 員：稲村委員長 河居委員長職務代理者 堀田委員 小路委員
山本教育長

教 育 部 長：坪井部長

教 育 総 務 課：田中課長 山田課長補佐

学 校 教 育 課：岡田課長

生 涯 学 習 課：岩脇課長

歴史文化財保護課：桂田課長

学 校 給 食 課：喜田課長

図 書 館：小北館長

書 記：田中

1 開 会

2 委員長あいさつ

- 今回の教育委員会は米原公民館での開催です。外での開催は久しくありませんでしたが、後ほど図書室を見せていただく予定です。9月29日に大津市でいじめ等の意見交換会が開催され、教育長と私と2人で参加しました。大津市でのいじめ事件と教育委員としての振り返り、その後の対策等、いろいろお話をお聞きしました。特に教育委員との情報共有・連携が十分でなかった、個人情報に関わる面があるので情報開示の問題や、議事録の関係で教育委員の本当の思いが語れなかったという話を聞きました。
大津市では昨年の7月から1月までの間に定例会が7回、臨時会が13回、協議会が26回行われ、更に電話により情報がどんどん伝えられ、教育委員の皆さんも大変御苦労されたそうです。また、毎月テーマを決めて勉強会を行うようになり、定例会以外の会議でも議事録を残すようになったそうです。
- 日が短くなって夕暮れ時に事故が起りやすくなっていますので、子ども達が安全に下校できるよう指導をお願いしたい。
- 10月15日の双葉中学校の学校だよりで、いじめ・暴力等に関わって安全安心な学校づくりということで情報発信をしながら取組を保護者へ伝えています。学校の一日の生活

の中でも朝の会や給食、帰りの会、部活と流れていきますが、子どもの変容、気になる事象を先生方が早く見抜く、子どもの怪我やトラブルなどを職員の中で話題にあげて組織に伝え、御指導いただきたい。学校だよりには教育相談に関する記載はありませんが、担任の教育相談等、子どもとのコンタクトの時間を取ることが大事だと思います。

- 保育園・幼稚園の園訪問がありましたが、次年度は出来るだけ早い段階から計画をしていただきたい。来月から小中学校の学校訪問がありますが、訪問の中身を焦点化して現場の先生に迷惑をかけない範囲で有意義な訪問になればと思っています。

3 会議録承認

9月定例会議事録 承認

4 教育長報告

【教育総務課】

- 9月市議会の最終日に(仮称)近江地域認定こども園の建築契約議決をいただきました。(仮称)かなん認定こども園設置協議会も進めていただいています。今後、かなん認定こども園については建築に係る入札、保護者説明会を予定しています。11月8日におうみ認定こども園の起工式を行いますので、委員の皆様には御予定をお願いします。11月5日、6日に滋賀県都市教育委員会連絡協議会の県外研修がありますが、私どもは臨時市議会の関係で出席できませんが、出席いただく委員の方にはよろしくお願ひしたいと思ひます。

【学校教育課】

- 10月10日に市長ならびに米原警察署長の参加のもと、いじめ等対策推進本部の会議を開催しました。いじめ対策防止法の関係で、今後は協議会を立ち上げ、一般の市民の方の意見をいただく必要があると考えています。
- 現在、学校教育課は人事主事訪問を行っており、来週の月曜日が最終日です。まず管理職人事ということで詰めていきたいと考えています。
- 学力状況調査の関係で滋賀県の結果が大変悪かったため、県の教育長が19市町全部に教育長と県教育委員会の思いを告げるということで10月21日に来庁されました。教育長のお話をお聞きし、市教委としての思いも伝えました。
- 来月は市教育委員会の学校訪問がありますので、よろしくお願ひします。
- 体育大会の時期に、いじめ、暴力行為の発生がありました。保護者、子ども本人への対応について、きめ細かくそれぞれの学校で対応していただいています。学校いじめ対策専門員も含めての訪問や対応の事例もあり、今のところうまく機能していると思ひます。少し気になる学校があり、先日連合運動会の開会式のあいさつで話を聞く態度があまりにも悪いので、壇上から指導しました。

【生涯学習課】

- 米原市スポーツ推進計画審議会を9月27日に行いました。10月20日に米原市芸術展覧会表彰式を行いました。今夜(10月22日)はルッチ大学第7期生の入学式です。11月17日に奥伊吹でいきいき健康ウォークが開催されます。紅葉の季節なので天気が良ければ、すばらしいウォークになると思います。

【歴史文化財保護課】

- 伊吹山文化資料館で「伊吹山修験と播隆・円空」という企画展を行いました。10月14日開催の播隆フォーラムではパネル討論会も行われましたが、米原市の方よりも岐阜県・愛知県の方の参加が多く、改めて伊吹山の山岳信仰の奥深い所が見えました。今後米原市の人に広く発信していくことが必要だと考えています。近江はにわ館でも企画展が開催されますので、よろしくお願いします。

【学校給食課】

- 9月27日に給食運営委員会、給食試食会が行われました。施設見学・試食会や小学校の親子給食も開催されます。情報発信できる良い取組だと考えています。

【図書館】

- 今後の米原市の図書館サービスのあり方を検討する第2回図書館協議会が10月12日に開催されました。教育委員会でも協議していますが、図書館協議会の方も今後のサービスのあり方については熱い思いをお持ちです。10月29日には学校支援運営委員会を行う予定です。1月に発表会を行いますので、その準備のための運営委員会です。

委員：市の総合防災訓練が開催されていますが、学校の防災訓練との連携は。

事務局：行事の関係でできない学校もありましたが、避難所の開設を行いました。

委員：どの学校も避難所になっています。訓練の中で良いところ、悪いところがあると思いますので、漏れがないようにお願いします。

委員：今までから校門指導をされていますが、市内のある中学校では夕方6時半頃でも生徒が1人で下校途中だったり、校門を出る時に一斉に道に出て危険なので、登下校の安全指導を徹底していただきたい。子ども達の登下校の態度が良くありません。事故に遭わないよう子ども一人ひとりが自分の命は自分で守るという意識を育てて欲しい。

事務局：校長会で改めて指導させていただきます。

委員：子ども達の問題行動が運動会の時期に多いとお話ですが、小学生でもすぐに手や足が出る。昔なら考えられないことが起こっていると感じました。殴ってはいけないことを親も含めて教えていけたらと思います。先生を殴る蹴るということは考えられない事態だと思いました。

事務局：背景に発達障害系の課題のある子や親子関係での愛着障害があるようです。ひとり親であったり、共働きの家庭で子どもの心がうまく育っていかず反抗を繰り返す。早い時期に母親に関わってもらって指導を行っていかないと、中学生になるともっと

話が出来ない子になっていく。幼少期からの家庭教育のモデルを作るべきと考えています。

事務局：親子関係の中で虐待という形で暴力を受けている子どもは暴力で他に返していくことがあります。いっぱいいっぱいの状態で学校に来ているので、友達関係でのいざこざや教師からの指導があると切れてしまい、対教師暴力に繋がっています。問題行動については、学校に全て報告をするよう依頼しています。教育委員会と学校、外部機関とで連携を取って、一緒に考え対処するよう進めています。

委員：運動会の組み体操などで個人としての感動体験のみの追求だけでなく、他との関係で一つのことを成し遂げていくような教育場面を意図的に作る。家庭の問題を抱えている子どももいますが、できる子は他の子に教えるといった他の人との関わりの中で学ぶ喜びを得るように学校教育で力を入れていかなければならないと思います。いじめ等の問題にも将来的に効果があるのではと思います。支えあい、繋がっていれば問題行動にストップがかかる。現場の先生には大変御苦勞をいただいていると思います。課題を抱えている子どもが多いと思いますので、その辺を見抜いて対応をしていただきたい。教育センターで若手の先生の研修を行っていますが、ぜひ各学校の若手の先生に参加していただくようお願いしたい。教育委員会の指導主事による模擬授業がありますが、先輩教師に学ぶ機会を大事にしていきたい。

5 議 題

議案第60号 米原市学校給食食物アレルギー対応検討委員会委員の委嘱および任命について 【学校給食課】

委員：栄養士の先生に委員になっていただく必要はないのですか。

事務局：委員としてではなく事務局として入ります。

議案承認

議案第61号 米原市立学校給食施設条例の一部を改正する条例について 【学校給食課】
議案承認

議案第62号 後援等名義使用承認（後援）について
【協議案件】

○タグラグビー指導者講習会

【学校教育課】

○第41回近江大菊花展

【生涯学習課】

後援承認

6 協議事項

(1) 小規模校の充実をめざした特色ある学校づくり支援事業の推進について【学校教育課】

委員：資料には柏原小学校のやいと祭り参加があがっていますが、柏原中学校も参加しておられるのではないのですか。

事務局：それぞれにやいと祭りに参加しています。非常に密な連携を取っていて、研修会等を小中学校合同で開いたりしています。今年度の事業申請は柏原小学校からの申請で、来年度は柏原中学校も申請を考えています。

事務局：予算要求の段階で事業計画を出す際に期間が短く、各学校準備不足だったため、申請が出てきたのは資料にある学校だけだったと聞いています。来年は各学校が地域との連携を基に地域に根ざした学校づくりを提案するよう呼びかけをしていかなければなりません。

委員：山東小学校は、音楽、鼓笛パレードだけあがっていますが、山室湿原もあるのでは。

事務局：山東小学校は統合して、山東西小学校の山室湿原、山東東小学校のホタルがありますので、一度検討してもらいます。

事務局：河南小学校ではスクールバスの運行の1便と2便の間の待ち時間に児童を集めて勉強をさせています。その勉強を見るのに教師が付かざるを得ない。本来、放課後は自分の業務をしたいところだが出来ない状況です。できれば、そういったところに地域人材を活用するのも一つの手だと思います。学力低下の課題もあるので、学校に残って指導を受けられるように地域に人材がいたら活用したいと思います。

委員：柏原小学校もかつては学級担任が教室にいて宿題をさせていたようですが、今はどうなっていますか。

事務局：体育館等で遊ばせる場合もあります。河南小学校は4人の教員、柏原小学校は1人の教員が付いています。

委員：スクールバス運行の待ち時間は他の学校にも言えることですね。

委員：先日おはなし会で学校に行った時に入ったのが、スクールバスの待ち時間の勉強部屋でしたが、先生が目の前で掃除・片づけをしてくださいました。そういった時に子ども達が自分達の教室を自分達で綺麗に掃除するというのも勉強の一つではないかと思います。勉強時間をどうするか。勉強だけでなく生活面で面倒を見てくださる人に付いていただくのも良いのかも知れません。

事務局：学力状況調査のアンケート結果を見ると米原市の小学校では補充学習を全くしていません。スクールガードと決まった時間に一緒に帰ったり、スクールバスの運行に合わせるため、児童を放課後に残すことが出来ないのが顕著に表れています。バスの待ち時間を如何に有効に使うかです。

事務局：安心安全のために帰る時間が決まっているので難しいと思いますが、長期休業中に教室を開くこともできると思います。そういったことも特色に入れて考えてもらっ

でも良いかと思えます。

委員：河南小学校にいるハリヨと地蔵川にいるハリヨは違うのですか。

事務局：河南小学校のハリヨは純粋なものです。純粋なハリヨは枝折川にいます。地蔵川にいるハリヨは雑種になっています。

委員：地域に根ざした学校をどうとらえるか。開かれた学校と書かれていますが、位置付けをきちんとするべき。地域の特色ある行事等を通じて我が校はこういう活動をしていますといった位置付けがなければ寂しい感じがします。学校プラス学校評議員を交えた地域に根差した学校づくりの組織にどういった人に入ってもらおうか。学校行事の中で地域との関連性を広げていく。断片的に地域の人に来てもらっているだけでは地域に根差しているとは言えない。

事務局：年間計画の中で地域人材、カリキュラムと組織が一体化できるような計画づくりが必要です。学校評議員会と抱き合わせても良いし、別組織でも良い。学校現場の思いも加味しながら、考えても良いかと思えます。

委員：ボランティアであれば何でも良いと、人材を募集している学校もあるようです。半日ケン玉を見て、一緒に遊んで皿回しをしていたという話を聞きます。人材のレベルはある程度見極めていかなければ、予算があるから何でもというわけにはいかないとします。

事務局：昔の遊びについては、小学校の教材の中にあるので地域の人材に来ていただくのもカリキュラムの一つに入れてもいいと思えます。

事務局：教育課程をその学校の特色に合わせて作っていく。ねらいもなく行うのは事業として成り立たない。

委員：今の学校評議員の学校への関わり方が弱いように感じる。特色ある学校づくりに評議員に参画してもらい、具体的にスタートしていただくと良いと思えます。柏原などは小中学校で一つの体制でも良いと思えます。学校の先生だけでなく地域の方への情報発信、地域の人材活用、地域で学習する場の設定、いろんな事が出来そうですね。

事務局：この事業は元々文科省が全国的に推進しているものです。米原市では小規模校の充実と併せて推進をしていきたい。開かれた学校づくりの中で地域の方に参加してもらうことによって、地域の学校という再認識のもと、学校を存続していただくというねらいが背景にあります。課題はまだあります。

事務局：11月に学校評議員全員研修会を行う際に、学校評議員に学校支援本部の一員としての位置づけをお願いしたいと考えています。

委員：まちづくりをしている側から見ると小中学校の生徒さんに地域に入って来ていただくと、地域の皆さんもやりがいを持てるように感じます。学校の先生にも地域に入ってもらって交流できる仕組み作りが必要だと思えます。学校が一時閉鎖的になりましたが、ある程度オープンにして、防犯面も含めてボランティアや地域の方に

入っていただく一室を設けて、空き教室の活用も考えていく必要があると思います。

事務局：スクールガードの方が来られた場合や地域の方に集っていただいて学校と連携を持つ。千葉県の学校では地域の方が空き教室に集まって講座を開かれ、そこから学校との連携を取っている所もあるようです。

委員：学校の運動会には多くの人があるが、見ているのは自分の子どもだけ。地区別懇談会を行っている学校はどの程度あるのか。そういった場を大事にしていく姿勢も関係してくると思います。見直しをしていけば必ずアイデアが出てくると思います。あまり学校の先生の負担にならないよう、今後もいろんな場で話をさせていただきたいと思います。

(2) 米原市米原公民館図書室について

【生涯学習課】

米原公民館 2階図書室を見学

米原公民館館長、副館長、図書ボランティアから説明。

委員：今後の図書室の方向性は。

事務局：努力していただいている姿が見受けられました。以前の図書室と大分違う。子どものためのスペースもあります。新しい本を配本し、古い本を廃棄して、奥の方に机を置いて勉強できるスペースを作ってもらおうと良いと思います。管理についてはボランティアの協力も得られそうです。常時は無理でも朝、昼、晩の見回り、入室者が多い時は図書室に来てもらう。市民サービスとして維持できないかと思います。

委員：思ったより明るくてきれいでした。本の整理も出来ていた。ボランティアの方が週2回おられる以外は無人なので、ボランティアを募ってもらうか、事務室の職員に来ていただいて、教育委員会としては続けていただく方向だと思いますが。

委員：公民館の希望としては多目的使用をしたいということですね。

事務局：図書室のイメージではあるけれど、誰でも多目的に使用できる部屋を考えておられます。従来の図書室では意味がない。本は置いていても図書室ではなく、他の用途に使用したいということだと思います。

事務局：図書館行政としての図書室の管理はできませんが、新しい図書室のイメージに多目的という言葉を使っておられると思います。市の方では公共施設の再編計画で施設利用についてのパブリックコメントの募集を終了したところです。その中に図書室についての意見が出ています。市の回答としては図書室の管理は指定管理者に委ねている。現状の課題を十分把握した上で、利用者の意見を踏まえながら教育委員会に方向性を委ねているという意味合いで書かせていただきました。いずれにしても近い将来、米原市において2館2室の図書館の縮小を何らかの形でしていかなければならない。その中で実情に合った新しいイメージに変えていただけたらいいと思

います。

委員：私は、現状維持よりはそちらの方に期待をします。

委員：蔵書の廃棄をして、コーヒーが飲めるスペースを作る等、人の集まるような図書室を作っていくのが法的に叶うのか、いろんな問題があると思うのですが。

事務局：一気にそこまでは難しいだろうと思います。方向性を出し、その経過の中で公民館の思いを活かしたスペースを確保しながら、図書室の機能は残して欲しいという市民の思いを考えると、ある程度の配本は行いたい。古い本を整理しながら新しい本を置く、勉強できるスペースを作る等、今は経過的な措置を行う時期だと思っています。憩いのスペースは次の段階だと思っています。

事務局：図書室という看板で、どこまでが許容範囲となるのか。

事務局：コミュニティセンターということで社会教育法から外れる時は、図書室の看板を降ろしても良いと思いますが、まだそこまで行っていない。

事務局：図書室の定義というものはありますか。

事務局：ありません。

委員：伊吹の図書室には司書が1人おられると聞きました。最初から予算をきちんとつけられたのですか。前のまま引き継いだけですか。

事務局：旧伊吹町の時にできた図書室ですが、図書館としての機能を存続しています。

事務局：指定管理に出した段階で、米原公民館と比べると図書室に対する思い入れが違います。

事務局：米原公民館の図書室は指定管理に出す前に比べると格段に良くなっている。図書ボランティアの成果がよく出ていると思います。

委員：学生の学習利用に重点を置きたいのか、憩いの場としての利用に重点を置きたいのか、私にははっきり分からなかったのですが。

事務局：条件として配本をして欲しいという話だったと思います。

委員：ボランティアのいない日は必ず1階の事務所に声をかけるよう入口に張り紙等の表示をしていただいたら図書室を考えて利用されると思います。わざわざ図書室を多目的利用にしなくても、他の部屋を利用されてもいいと思います。図書室機能を残して、みんなが学習するスペースを残していただいた方がいいと思います。

委員：読み聞かせの時には未就園児も痴呆の症状のある高齢者も同じ本、紙芝居でいい。宣伝してもらえたらもう少し人が集まると思いますが、最近はその努力がされていないと思います。

委員：かなり努力をしていただいているのは感じ取れました。やはり図書室機能は残していただきたい。今後の方向性としては新しい本を配本していただくことを視野に入れながら、管理者の考えやスペースの活用について聞かせてもらってはどうか。

事務局：図書室の機能を残して配本も行う。ただし室内のレイアウトや運用は指定管理者にある程度任せるという結論でよろしいですか。

委員：部屋の名前そのものも含めて考えてもらってはどうか。必ずしも図書室といったスタイルでなくても良いのでは。

事務局：皆さんの意見を要約すると、本は残す、管理方法は指定管理者の運営方法に委ねる方向ではないかと思います。

委員：古い本をどうするかという問題もありますね。

事務局：古い本の中でどの本を廃棄するかは指定管理者と詰めさせていただきます。

委員：指定管理者の思いでやっていただいたらいいと思います。

事務局：図書室の機能は残して、運営方法は指定管理者の発想に任せる。今までどおりではないということ。

委員：書架を廊下に出して、本を室内だけに置くのではなく、もっとオープンにしてもらったら面白いと思います。

事務局：本の紛失ですが、過去にはありましたが、今は図書ボランティアの方が整理してくださっているので、紛失はあまりないとのこと。

事務局：紛失が頻繁に起きるような雰囲気は立ち消えているように思います。

事務局：指定管理者と協議して適正な維持管理をし、その状況を伝えてもらうことは可能です。

7 報告事項

- (1)「平成 25 年度 全国学力・学習状況調査」米原市の結果について 【学校教育課】
次回の定例委員会で報告

8 質疑応答

なし

9 その他

- おうみ認定こども園起工式について 【教育総務課】
○学校訪問日程変更について 【学校教育課】

10 閉会

次回

第 11 回定例教育委員会 11 月 21 日（木） 午後 3 時 00 分～
山東庁舎 3 階 第 2 委員会室

以上をもって第 10 回定例教育委員会を午後 5 時 40 分に終了した。